

まちの話題

～町で起こった出来事を紹介～

令和8年消防出初式



1月9日、新春恒例の令和8年長与町消防出初式が町民文化ホールで行われ、町消防団員290人をはじめ大勢の関係者が参加しました。式典では、吉田町長が「的確な避難情報の発令と、適切な避難所運営に努め、消防団、常備消防、自主防災組織の皆さまとの連携強化を図りながら、100年安心の街づくりに邁進してまいります」と式辞を述べられました。また、消防活動に功績があった消防団員のべ42名、元消防団および関係者9名に対する表彰が行われました。最後に、谷川義浩消防団長が「激甚化の一途をたどる自然災害に対し「自分達の町は自分達で守る」を基本理念に、住民の皆さまの安全・安心を守るため、引き続き一層の努力を行う所存であります」と答辞を述べました。式典終了後、ラッパ隊を先頭に役場までの市中行進、図書館前での分列行進が行われました。長与川沿いで行われた放水演習では、各分団の消防車が一斉に放水し、長与町の安全を誓いました。最後に長崎北消防署長が万歳三唱を行い、盛会裡に終了しました。



大石賢吾長崎県知事による挨拶



団長答辞



市中行進



分列行進



沿道の様子



分列行進(ラッパ隊)



二十歳の節目を迎えた皆さま、おめでとうございます！ —長与町二十歳のつどい—



1月11日、長与町民文化ホールで令和8年長与町二十歳のつどいが開催されました。長与町では、362名の方が二十歳を迎えられました。式典では、二十歳を代表して毛利匠美さんが、「私自身が誰かに支えられたたび、私も誰かを支えたいと思うようになりました。これまで受けた恩を別の人々に送る、恩送りをこれから的人生で実践していきます。」と『二十歳のことば』を述べました。また、長崎県立大学シーボルト校との連携事業により、式典の様子をYouTubeにて配信しています。参加できなかった方は、同サイトにてご覧ください（「令和8年長与町二十歳のつどい」で検索）。



【司会】
川口梨乃さん 吉永龍汰さん



【二十歳のことば】
毛利匠美さん



【交通安全宣誓】
川瀬華乃さん



令和8年長与町
二十歳のつどい実行委員の皆さん



長与町&シルバー人材センター&イオンタウン&株てわざの子育て支援イベント cocoシルフェスタを開催しました



12月20日、イオンタウン長与で第5回cocoシルフェスタを開催しました。駐車場に設けられた特設会場では、おたのしみガラポン抽選会、シルバー人材センターによる門松ワークショップ、長崎工業高校吹奏楽部によるマーチングパフォーマンスなど、さまざまなイベントが催されました。屋内の会場では、(株)てわざによるマッサージコーナー、TOYひろば、フォトブースなどが行われ、多くの親子連れで賑わいました。

道の尾自治会鬼火焚き



1月10日、道の尾グラウンドで、1年間の無病息災と家内安全を祈願しました。

竹が白い煙を上げながら勢いよく燃え上がり「パーーン」「ボーン」と音を立て破裂すると、皆で「鬼の骨(おんのね)！」と叫んで悪霊を追い払いました。

約120名の来場があり、婦人部が「ぜんざい」「豚汁」や「焼き餅」「焼き芋」「お茶」「お酒」を振舞い、自宅から持ってきたお餅を残り火で焼いて持ち帰る方もいました。

浄水場新設工事が始まるため、今回が最後の鬼火焚きとなりましたが、天気にも恵まれ、有終の美を飾ることが出来ました。

ながよ北まつり



12月21日、町民体育館で「ながよ北まつり」が開催されました。「多目まつり」を一新し、地域と施設の連携により6年ぶりに復活。学生ボランティアも活躍しました。展示(斎藤「竜踊」、手芸、クラフト、小中学生作品、防災展示)や体験(ワッペン、アロマ、健康チェック)が並び、消防車展示や健康食品配布、社協販売もありました。ステージでは民踊、三味線、太極拳、フラダンス、体操、詩吟、唱歌、子どもダンス、大トリ岡「浮立」が会場を魅了。福引き会も盛り上がり、来場者400人超の和やかな一日となりました。

平木場地区自治会合同鬼火焚き



1月11日、伝統行事「鬼火焚き」の由来と意味を理解し、子どもから高齢者がともに協力しあい、交流促進を図ることを目的として、上平自治会、下平自治会の合同で開催されました。当日は、子ども会代表と、年男・年女の数名が「火入れ式」を行い、住民の無病息災家内安全を祈念しました。竹の切り出しから、開催前日の櫓の組み立て、開催当日まで、延べ100名以上が参加し、交流が行なわれました。